

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和5年12月6日(2023.12.6)

【公開番号】特開2022-96218(P2022-96218A)

【公開日】令和4年6月29日(2022.6.29)

【年通号数】公開公報(特許)2022-117

【出願番号】特願2020-209197(P2020-209197)

【国際特許分類】

H04N 1/00(2006.01)

10

【F I】

H04N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】令和5年11月28日(2023.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

今回のスキャン画像に対する文字認識処理の実行によって得られた文字列を取得する取得手段と、

前記取得された文字列が、過去にスキャンされた他の画像に対して行われた文字認識処理によって取得された過去の文字列と一致し、かつ、ユーザによって一定回数以上承認された場合、前記取得された文字列に基づいてプロパティが自動的に設定された前記今回のスキャン画像のファイルを自動送信する自動送信手段と、

を備え、

前記自動送信手段は、

30

前記取得された文字列が前記過去にスキャンされた他の画像に対して実行された文字認識処理によって取得された前記過去の文字列と一致しない場合、前記今回のスキャン画像のファイルを自動送信せず、

前記取得された文字列が前記過去にスキャンされた他の画像に対して実行された文字認識処理において取得された前記過去の文字列と一致しても、前記過去の文字列がユーザによって一定回数以上承認されなかった場合、前記今回のスキャン画像のファイルを自動送信しない、

ことを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記今回のスキャン画像が前記過去にスキャンされた他の画像のフォーマットと類似しており、かつ、前記取得された文字列が、前記過去にスキャンされた他の画像に対して実行された文字認識処理において取得された前記過去の文字列と一致し、かつ、ユーザにより一定回数以上承認された場合、前記自動送信手段は、前記取得された文字列に基づいてプロパティが自動設定された前記今回のスキャン画像のファイルを自動送信する、  
ことを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記取得された文字列が前記過去にスキャンされた他の画像に対して実行された文字認識処理によって取得された前記過去の文字列と一致しない場合、前記今回のスキャン画像のプロパティを設定するための設定画面を表示する表示手段を、さらに、備え、

前記過去の文字列が一定回数以上ユーザによって承認されなかった場合、前記取得され

50

たが前記過去にスキャンされた他の画像に対して行われた文字認識処理によって取得された文字列と一致しても、前記表示手段は、前記今回のスキャン画像のプロパティを設定するための設定画面を表示し、前記取得された文字列を前記プロパティの初期文字列として前記設定画面に表示する、

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像処理装置。

**【請求項 4】**

前記プロパティは、前記今回のスキャン画像のファイルのファイル名である、  
ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

**【請求項 5】**

請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の画像処理装置と、  
前記ファイルの前記プロパティに使用される前記文字列を表示する表示部を備える装置  
と、

前記自動送信された前記ファイルを受信するサーバ装置と、を備える、  
ことを特徴とする画像処理システム。

**【請求項 6】**

コンピュータを、請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置として機能させる  
ためのプログラム。

**【請求項 7】**

今回のスキャン画像に対する文字認識処理の実行によって得られた文字列を取得するス  
テップと、  
20

前記取得された文字列が、過去にスキャンされた他の画像に対して行われた文字認識処  
理によって取得された過去の文字列と一致し、かつ、ユーザによって一定回数以上承認さ  
れた場合、前記取得された文字列に基づいてプロパティが自動的に設定された前記今回の  
スキャン画像のファイルを自動的に送信するステップと、

前記取得された文字列が前記過去にスキャンされた他の画像に対して実行された文字認  
識処理によって取得された前記過去の文字列と一致しない場合、前記今回のスキャン画像  
のファイルを、自動送信せず、

前記取得された文字列が、前記過去にスキャンされた他の画像に対して実行された文字  
認識処理において取得された前記過去の文字列と一致しても、前記過去の文字列がユーザ  
によって一定回数以上承認されなかった場合、前記今回のスキャン画像のファイルを自動  
送信しないステップと、  
30

を含むことを特徴とする画像処理方法。